

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0841
施設名	北保育園
施設所在地	国立市北 3 - 1 - 1
法人名	社会福祉法人国立保育会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

野菜の不思議（北のみそをつくろう） <4歳児>

<テーマの設定理由>

園庭の北の畑で夏野菜の枝豆を育て、大豆を収穫して北のみそをつくる。味噌汁や味噌ラーメンの中に見える味噌が自分たちの育てた枝豆から大豆になったことに気づかせ、野菜の不思議を探究する。

2. 活動スケジュール

5月 種まき・草取り
6・7・8月 水やり・観察・草取り
10月 大豆の収穫
2月 北の味噌づくり

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ①耕運機で畑を耕し栽培できるようにうねをつくった（園児は観察）
- ②グループで「えだまめ」の種をうねにある穴に蒔く。
- ③味噌作りの絵本を読み聞かせて、味噌への興味をもたせる。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- | | |
|------|-------------------------|
| 5月 | 大豆のうねをつくる。大豆の種をグループで蒔く。 |
| 6～8月 | 水やりや雑草抜きを行う。 |
| 9月 | 大豆の茎が枯れるのを観察する。 |
| 10月 | 収穫し乾燥させる。 |
| 2月 | 味噌作りを行う。 |

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

- | |
|--|
| ①雑草が生えていると「大きくならなくなるから、早く抜こう」と言いながら抜く。 |
| ②枝豆の茎が乾燥し変色すると「おじいちゃんになっちゃった」「かわいそう」「もう食べられな
いかもしれない」と言う。 |
| ③大豆を収穫し、乾燥させ大豆を採ると「豆まきの豆みたい」と言う。 |
| ④味噌作りでは、水に浸したらどうなるかを問う。
「浮かぶ」「大きくなる」「色が変わる」などの意見が出た。 |
| ⑤ゆでた大豆の大きさや感触を聞きながら、豆味噌づくりをした。 |



5. 振り返り

<振り返りによって得た保育者の気づき>

- | |
|---|
| ①毎日水やりを行うことで愛着をもち、生長を楽しみにすることができた。 |
| ②味噌作りを行う前に、大豆製品の掲示をすると、いろいろなものに大豆が使われて
いることに気が付き、給食でも「これは大豆だ」と興味をもつことができた。 |
| ③枝豆（野菜）と大豆（穀類）は同じだが、時間が経つと名前が変わることの理解が
園児には難しいことに気づいた。 |
| ④豆味噌を1年間寝かせて、5歳児で食べることを楽しみにしていた。 |